



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 豆まき集会	4	5
		<p>豚こまの寄せ焼き キャベツのマヨ和え コンソメスープ 牛乳 ごまダレソーメン</p>	<p>八宝菜 みそ汁 バナナ 牛乳 ジャムサンド</p>	<p>鬼の顔おにぎり 鶏のから揚げ ほうれん草の胡麻和え ミニトマト すりみボールのスープ 牛乳 恵方ロール</p>	<p>ちゃポリタン フワフワスープ みかん 牛乳 ちくわの磯辺焼き</p>	<p>なすの柳川風煮 すまし汁 バナナ 牛乳 お菓子</p>
6	7	8	9	10 誕生会	11	12
<p>じゃが芋のカレー マヨ炒め ミートボール ブロッコリー みそ汁 りんご 牛乳 きな粉タフィ</p>	<p>鮭のチーズムニエル ひじきの胡麻和え トマト 卵スープ 牛乳 牧場の朝ヨーグルト</p>	<p>ささみのコーンフレーク焼き マカロニサラダ 豆乳スープ 牛乳 蒸しパン</p>	<p>シーフードカレー ゆで卵 ブロッコリーのツナ ポン和え みかん 牛乳 トマトゼリー</p>	<p>建国記念日</p>	<p>南瓜のそぼろ煮 みそ汁 バナナ 牛乳 お菓子</p>	
13	14	15	16 避難訓練	17 交通安全教室	18	19
<p>鮭のコーンマヨ焼き 白菜と卵のゴマみそサラダ エビボールのスープ みかん 牛乳 お好み焼き</p>	<p>ふわふわ豆腐入り鶏つくね 春雨のマヨサラダ トマト 味噌汁 牛乳 豆乳カルピス寒</p>	<p>凍豆腐の卵とじ ブロッコリー けんちん汁 のりゴマ納豆 バナナ 牛乳 フルーツきんとん</p>	<p>魚の胡麻ひじき揚げ ささみときゅうりの胡麻和え ほうれん草のスープ 牛乳 野菜ジュース ホットドッグ</p>	<p>ちゃんぽん かぼちゃの練りごま和え ミニトマト オレンジ 牛乳 フライドポテト</p>	<p>栄養きんぴら オニオンスープ バナナ 牛乳 お菓子</p>	
20	21	22	23	24	25	26
<p>オムレツ キャベツの中華風サラダ ワンタンスープ 牛乳 牧場の朝ヨーグルト</p>	<p>魚の酢豚風煮 白菜と油揚げの味噌汁 バナナ 牛乳 さつま芋のきな粉ボール</p>	<p>天皇誕生日</p>	<p>きのこベーコンのチーズ焼き コロコロ野菜のサラダ 春雨スープ 牛乳 フルーツフルーチェ</p>	<p>肉うどん れんこんのバターしょうゆ炒め ブロッコリー りんご 牛乳 大豆とじゃこのカリッと煮</p>	<p>野菜の煮物 みそ汁 バナナ 牛乳 お菓子</p>	
27	28	<p style="text-align: center;">節分の由来</p> <p>今では2月3日に定着している節分ですが、本来は「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日のことを「節分」と呼んでいました。節分は名前の通り「季節を分ける」ということを意味している言葉です。立春・立夏・立秋・立冬は季節の変わり目にあたり、それが節分だったのです。現代では2月3日だけが節分になっていますが、これは4つの季節の中で「立春」が最も重視されていたためです。春の訪れでもある立春は1年の始まりでもあり、特に待ち望まれていました。徐々にこの考えが強まり、立春の前日だけを節分と呼ぶことになったのが現代の節分の由来といわれています。</p>				
<p>3日・10日は主食いりません</p>		<p style="text-align: center;">節分の豆まきに大豆を使う理由</p> <p>もともと日本では、穀物などに邪気を払う力があると考えられていました。特に大豆はコメや麦と同じくらい重要な穀物として扱われており、魔除けや生命力に関する霊力が込められていると考えられていたのです。このことからお祓いなどの行事などでは大豆がよく使用されていたという説があります。また、暴れている鬼の目に炒った豆を投げつけて鬼退治ができたという説や魔物（鬼）の目の文字をとって「魔目（まめ）」になるという説もあります。</p>				

